

景況れぼうと すみだ101

目次

1	区内中小企業の業況 1
2	区内製造業の業況 2
3	区内卸売業の業況 4
4	区内小売業の業況 5
5	区内サービス業の業況 6
6	区内建設業の業況 7
7	区内不動産業の業況 8
8	特別調査 9

調査対象とした区内事業所数と回収状況

	調査数	回収数
製造業	239	235
卸売業	70	70
小売業	98	96
サービス業	28	28
建設業	11	11
不動産業	20	20
合計	466	460

未回収の理由

倒産・廃業	4
取引解消	1
調査拒否	1

「景況れぼうとすみだ」は、一般社団法人東京都信用金庫協会が区内企業を対象に行った調査資料をもとに、墨田区が編集したものです。

発行月 = 平成25年9月

発行者 = 墨田区産業観光部産業経済課 ☎5608 - 6186 (直通)

平成25年4月～6月期 【第101号】

区内企業の取組事例

情報提供：すみだ中小企業センター

一般に中小企業は大手企業との取引には消極的な場合が多い。リスクの大きさや取引手続きの煩雑さから敬遠しがちになる。しかし、取引の全てがそうとは限らない。小回りが利く中小企業こそ大手企業のニッチなニーズに応えることによって、ビジネスチャンスを広げることも出来る。

(1) 金網製造業

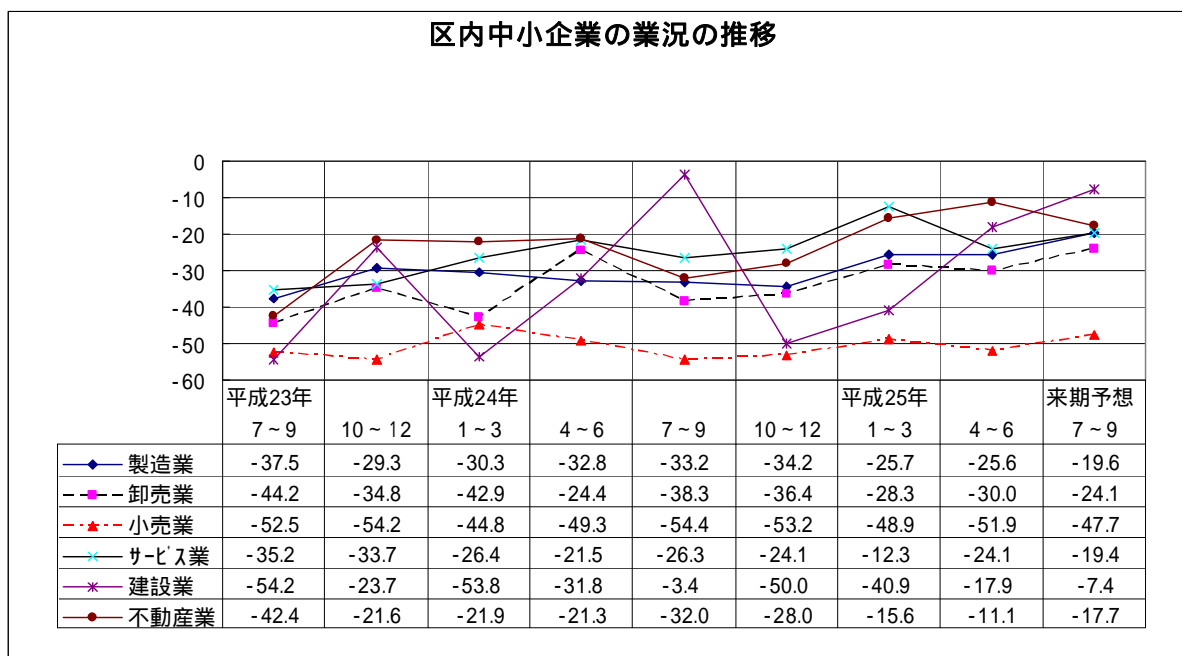
A社は、区内でも少なくなった金網製造業である。親子2人で営んでいるが、実は大手自動車メーカーと直接の取引実績を持つ。ある日、大手企業の担当者が血相変えて飛び込んでくる。「うちの過装置の金網を中国のメーカーに10個頼んでいたが、検査で引っかかり受け入れできなくなった。取り急ぎ3個でもいいので、明後日までに何とかできないか。ただし、単価は中国に出したのと同じ値段で頼む」。その依頼にも2つ返事で応え、徹夜して納期を守る。なぜそんな仕事を請けるのか聞くと「困ったときは大手も中小もないさ。相手も人間だ。そんなに多くはないがちゃんと儲かる仕事も廻してくれる」と。A社社長には、金網製造では他社にはない性能の高さが自社にあること、他が出来ない納期でもやりぬく自信があるのだ。大手自動車メーカーにしても、A社の存在価値は小さくない。通常の購買ルートではとても希望するクオリティと納期は期待できない。だからいつも無理は言えない。取引出来なくなったら、本当に困ったことになるのは自分達と知っているからだ。彼らもまた、A社のような企業を探しているのである。

(2) 金属プレス加工業

B社は、従業員12名の金属プレス加工業である。二代目の常務は個人的なネットワークで大手家電メーカーとの取引を始める。注文量は微々たるものであり、注文内容も試作品のパーツ等売上に貢献しているとは言えなかった。しかし常務は、相手先の開発部門などに足しげく顔を出す。行っても仕事はない。最初の頃は迷惑顔の担当者も、次第に世間話などに応じてくれる様になった。そういうやり取りの中で、担当者がふと「うちの仕事じゃないが隣の照明機器部で、ちょっとしかないけど、こんなねじ加工をやってくれるところ探しているようだよ」と。それを聞いた常務はすぐさまその部署に赴き、「うちの加工分野ではないが、近所にはそういう仕事が出来るところがあるのでやらせて欲しい」と頼み込み、その仕事を引き受けた。それが縁になり、自社の専門分野に関わらず、色々相談を受けるようになった。今では自社のプレスの仕事も入るようになり、一定の売上に繋がるようになった。B社常務には確信があった。自社の技術は決してレベルは低いくない、何かきっかけさえあれば仕事をもらえる、と。大手との取引実績があるというのは強みになると言う。「うちみたいな会社でも、HPの取引実績に堂々と書ける。それを見た今までの取引先にも安心感を与えることが出来る。大手頼みで売上拡大を図るとか、ということではなく大手とうまく付き合うことが出来ればそのメリットは大きい」と常務は語る。

大手企業との取引は、考え方や取り組み方次第で中小企業にとってもプラスになる。下請け的な事業構造ではなく、自立した経営主体を以って自らの強みをしっかり発揮していければ、大手との取引は自社の経営の安定化に寄与することになる。

1 区内中小企業の業況



平成 25 年 4 月～6 月期の区内中小企業の業況は、製造業においては前期と同様の水準で推移し、建設業、不動産業の業況は、減少傾向にあるものの徐々に改善してきているという結果となった。卸売業、小売業、サービス業においては、厳しさを増している状況にある。

業種別に見ると、製造業は前期と同様に変化なく推移している。来期においては、引き続き厳しさは続くものの、減少傾向は和らぐと予想される。

卸売業は、依然として減少傾向にあり、今期は前期に比べてやや低調感を強めている。来期の業況は、水面下ながら持ち直すと予想される。

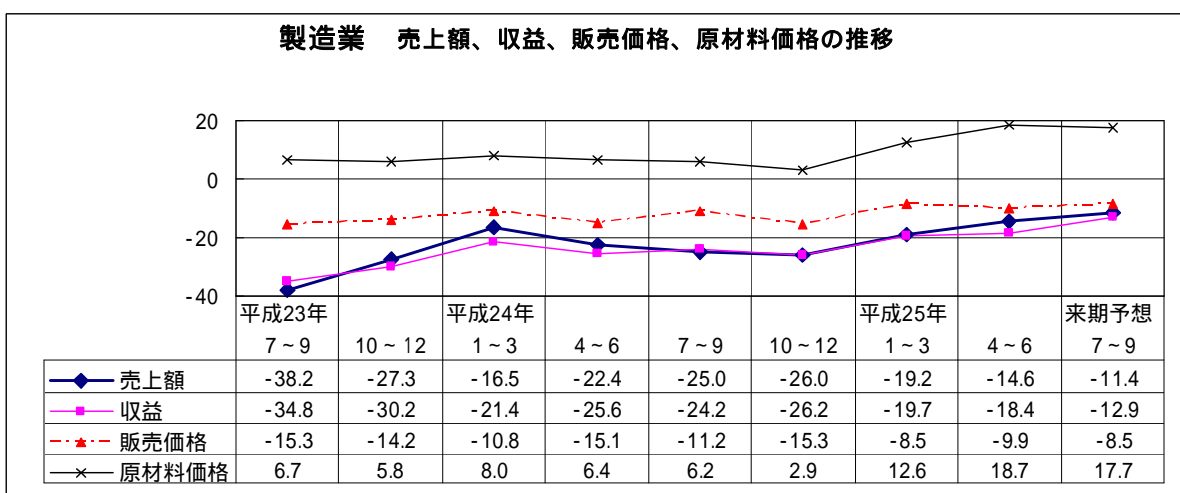
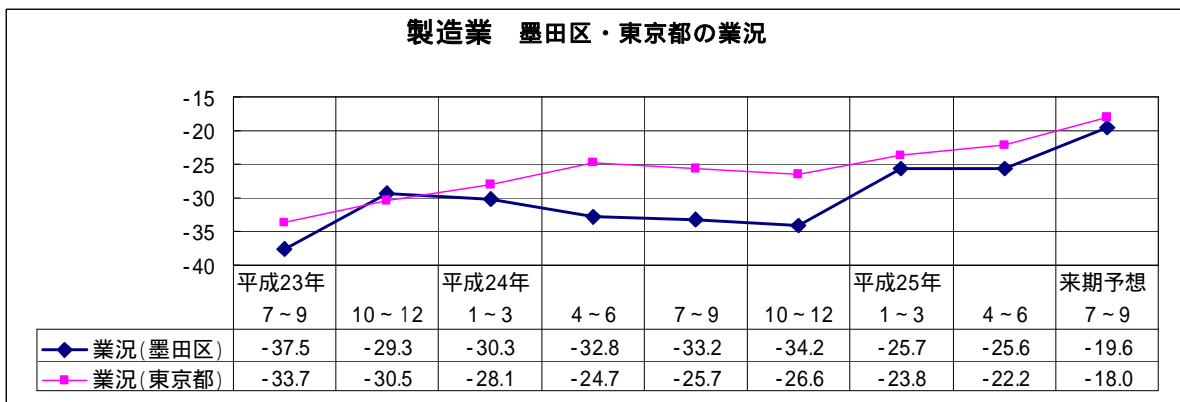
小売業は、水面下においてやや低調感を強めている。来期は、今期よりも悪化幅が減少するとみられているが、依然として厳しさが続くと予想される。

サービス業は、前期において水面下ながら悪化幅が大きく縮小した。しかし今期は、悪化幅が拡大し、低調感を強めた。来期は、水面下ながら悪化幅がやや縮小すると予想される。

建設業は、今期において水面下ながら大幅に厳しさが和らいだ。来期においても、引き続き悪化幅は縮小し、厳しさが和らぐと予想される。

不動産業は、今期においても前期に引き続き、悪化幅が縮小した。しかし来期には、低調感を強め、業況感がかなり落ち込むと予想される。

2 区内製造業の業況

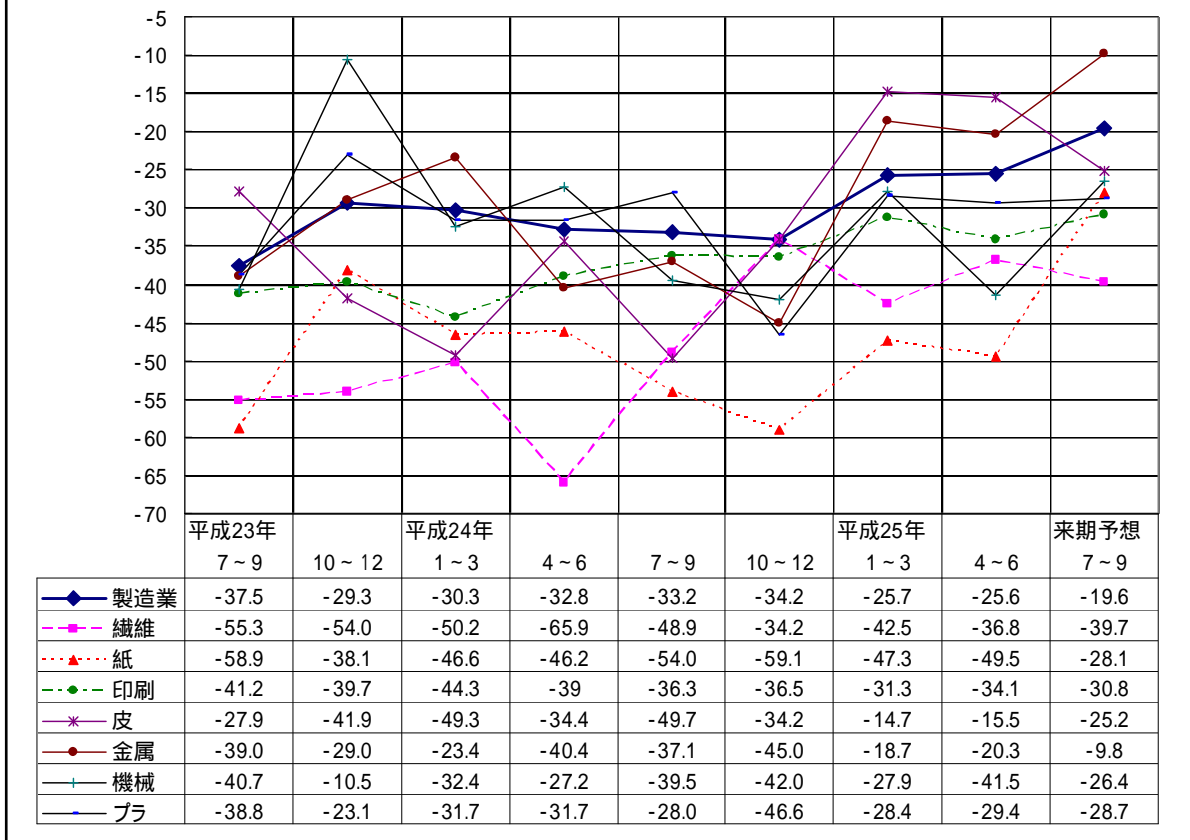


区内製造業の業況は、前期と同様に厳しさが続いている。また、来期は水面下ながら、悪化幅がかなり縮小すると予想される。傾向としては、都内製造業に比べ低い水準にあるものの、減少傾向は改善すると予想される。

今期の原材料価格は前期に比べて上昇幅が拡大したが、販売価格はやや下降を強めた。売上額と収益はともに、前期に引き続き水面下ながら減少・減益幅が縮小した。

全体的な傾向としては、来期の原材料価格は落ち着きを見せ、販売価格はやや厳しさが和らぎ、売上額・収益についても、減少・減益幅が縮小し、水面下ながらも改善の傾向にあると予想される。

製造業 業種別業況の推移

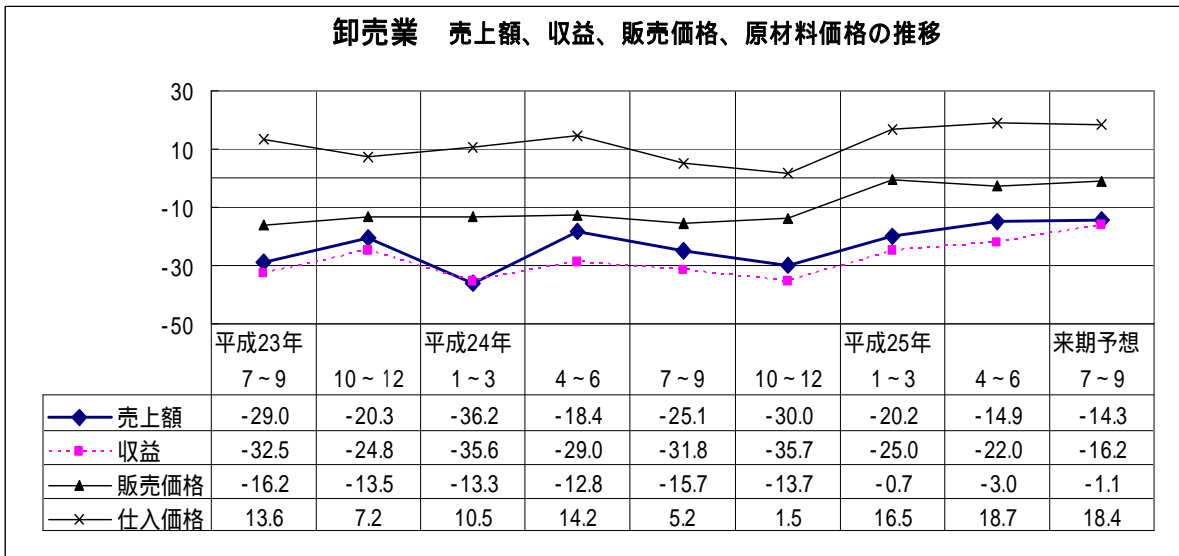
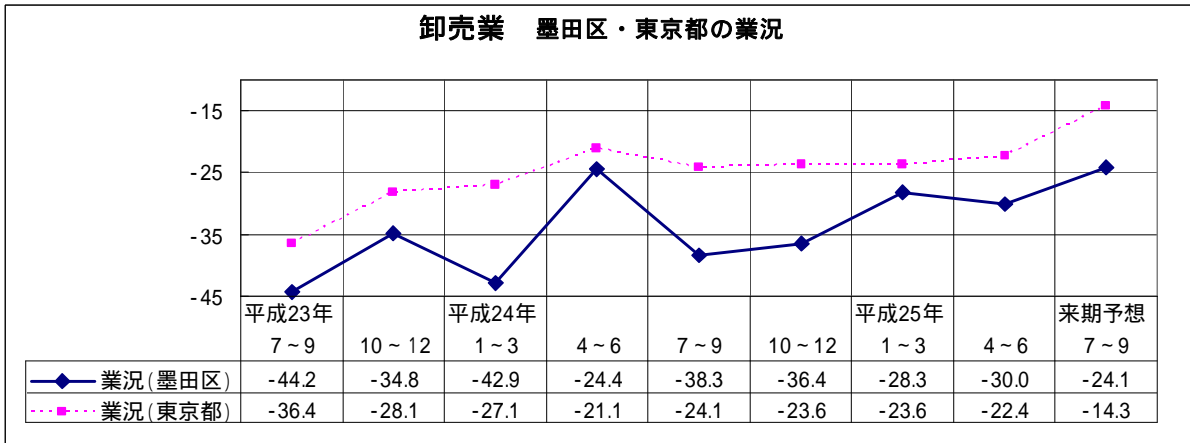


区内製造業の業況を業種別に見ると、繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）は、今期において水面下ながら悪化幅が縮小した。しかし、来期は悪化傾向がやや強まることが予想される。

紙（パルプ・紙、紙加工品）、印刷（出版、印刷、製版、製本業）、皮（なめし皮・同製品・毛皮）、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）、プラスチック（プラスチック製品）は、今期において低調感を強めている。来期予想において、紙（パルプ・紙、紙加工品）、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は、水面下ながら大幅な改善が見られている。印刷（出版、印刷、製版、製本業）においても、来期は水面下ながらやや改善すると予想される。プラスチック（プラスチック製品）の来期予想は、今期と同様に変化すると見られ、来期の皮（なめし皮・同製品・毛皮）は悪化幅が拡大すると予想される。

機械（一般機械器具、金型）は、前期に水面下ながら改善の兆しが見え始めたものの、今期には再び悪化傾向を強めて推移している。来期は悪化幅が大幅に縮小すると予想される。

3 区内卸売業の業況

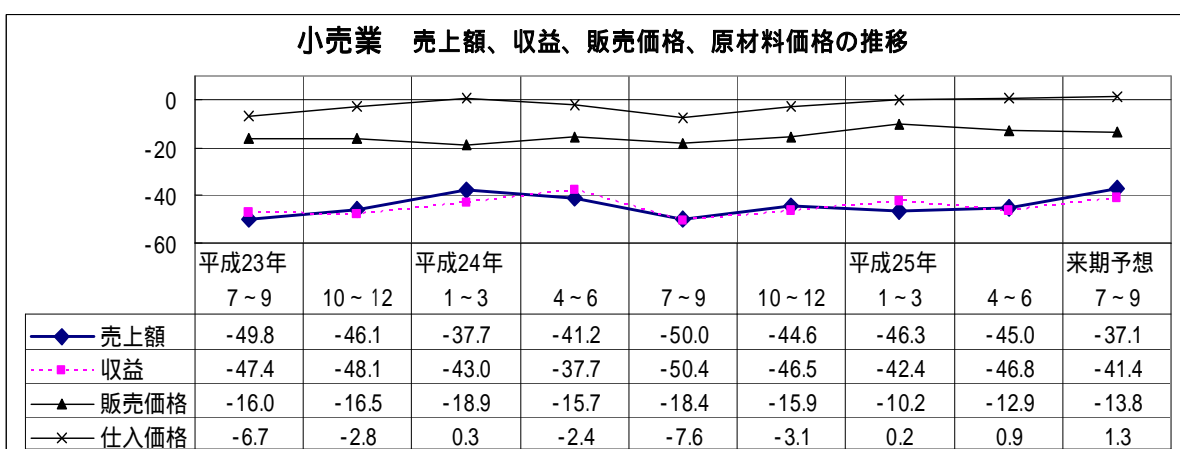
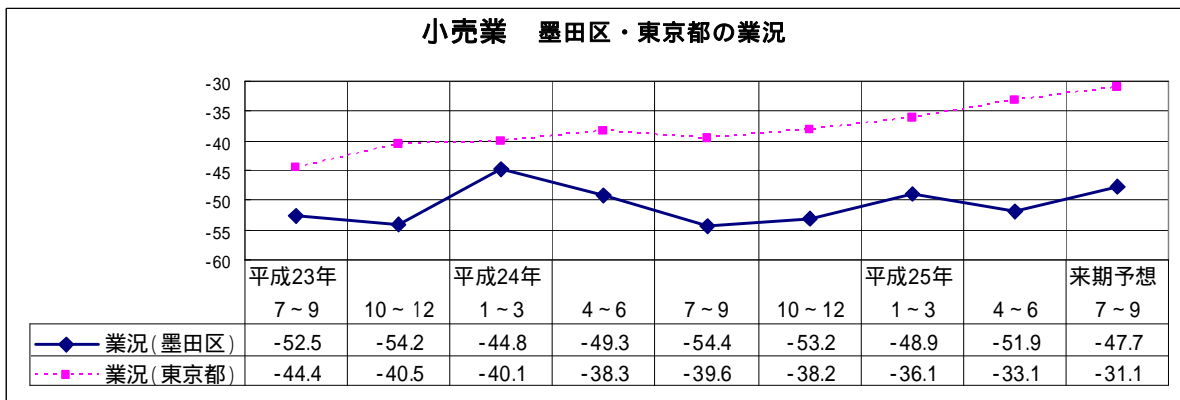


区内卸売業の業況は、前期に比べわずかに低調感を強めたが、来期は水面下ながら厳しさが和らぐことが予想される。

今期の仕入価格はやや上昇した。販売価格は若干下降傾向を強め、売上額・収益ともに減少・減益幅が縮小した。

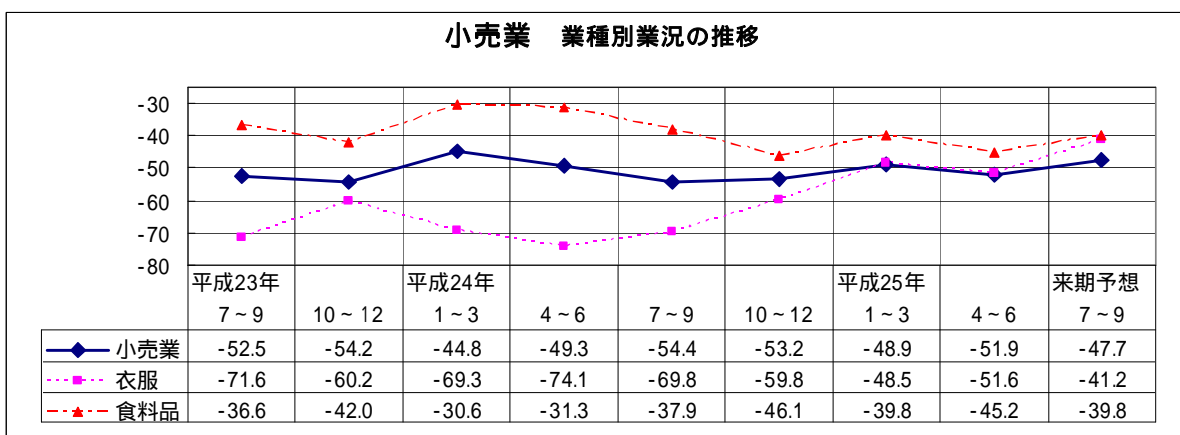
全体的な傾向としては、来期の仕入価格は今期と同様に推移し、販売価格はやや持ち直すことが予想される。売上額は今期と同様の水準で推移し、収益は水面下ながら徐々に厳しさが和らぐと予想される。

4 区内小売業の業況



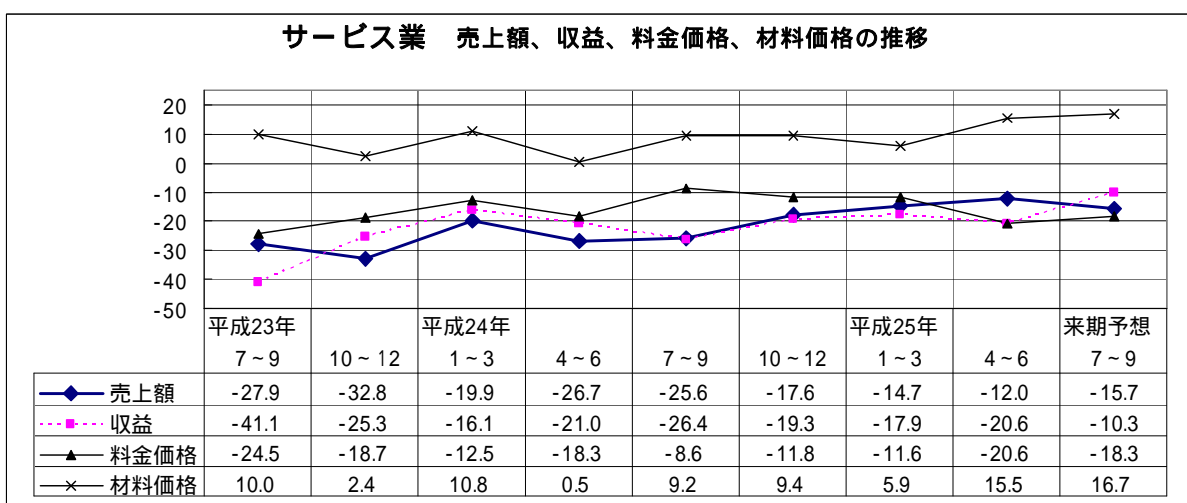
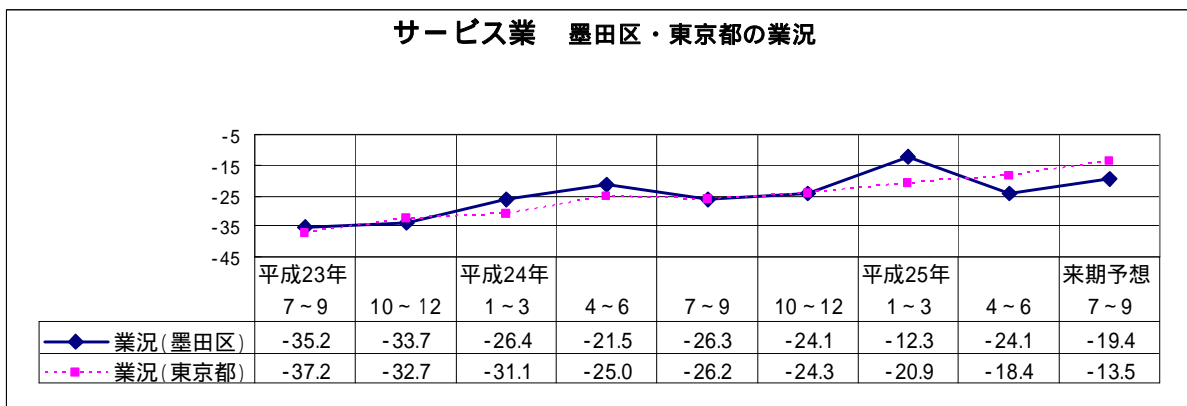
区内小売業の業況は、今期には悪化傾向がやや強まった。来期は引き続き厳しい状況が続くが、水面下ながらわずかに持ち直すことが予想される。全体的な傾向としては、都内小売業に比べると低い水準で、ほぼ横ばいで推移していくと予想される。

今期の仕入価格は上昇し、来期は今期と同様に推移すると予想される。今期の販売価格はやや下降を強め、来期もほぼ横ばいで推移すると予想される。今期の収益は減少を強めたが、来期の売上額及び収益は水面下ながら持ち直すことが予想される。



区内小売業の業種別業況は、衣服（呉服、身の回りの品）、食料品（飲食料品）ともに悪化幅が拡大したが、来期は減少傾向ながらも改善することが予想される。

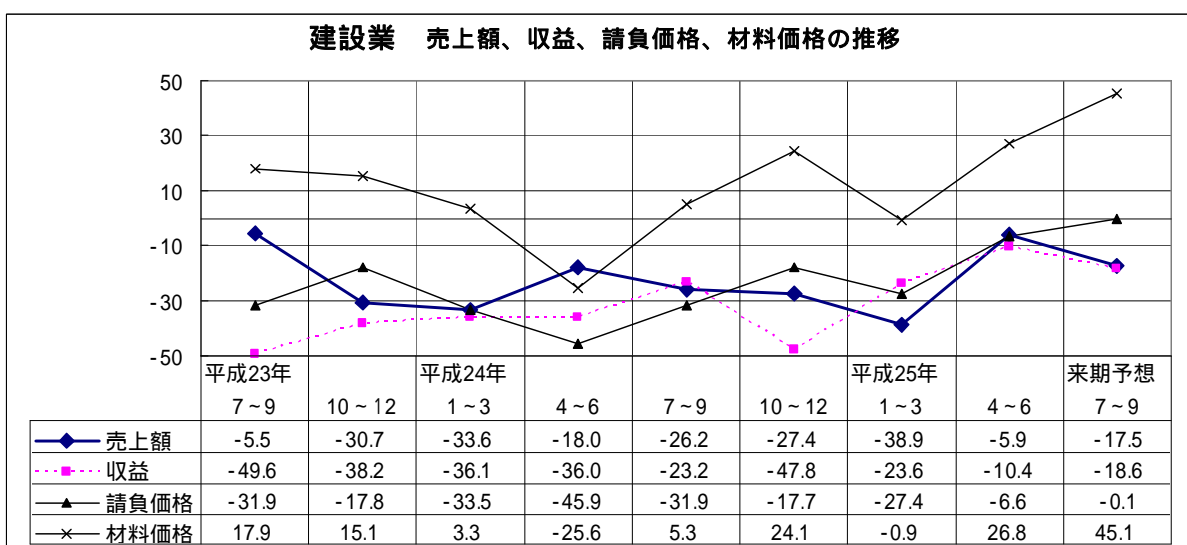
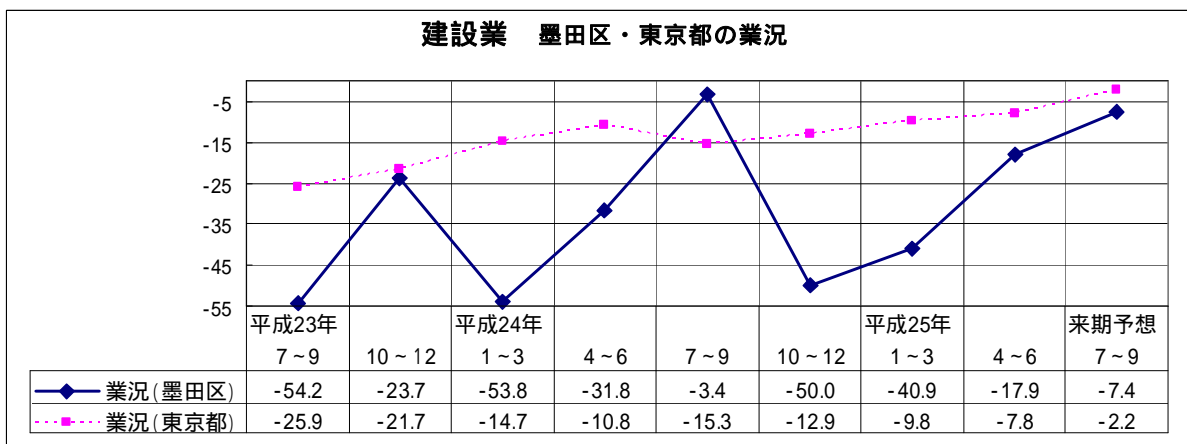
5 区内サービス業の業況



区内サービス業の業況について、今期は低調感をやや強めたが、来期は水面下ながら持ち直すと予想される。全体的な傾向としては、都内サービス業に比べ低い水準にあるものの、減少傾向は改善すると予想される。

今期の材料価格は上昇傾向を大幅に強め、料金価格は下降幅が拡大した。売上額において今期は前期に比べ減少幅が縮小したが、収益は減益幅がやや拡大した。来期は、材料価格は上昇傾向が強まり、料金価格は下降幅がやや縮小すると予想される。来期の売上額は減少幅がやや拡大し、収益は今期と比較して減益幅が大幅に縮小すると予想される。

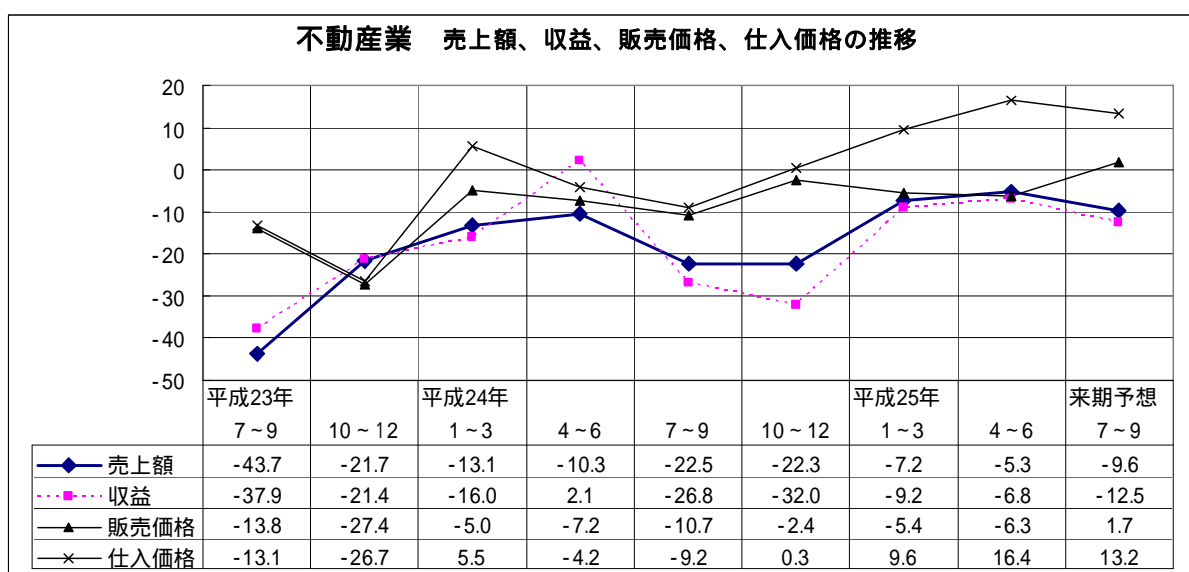
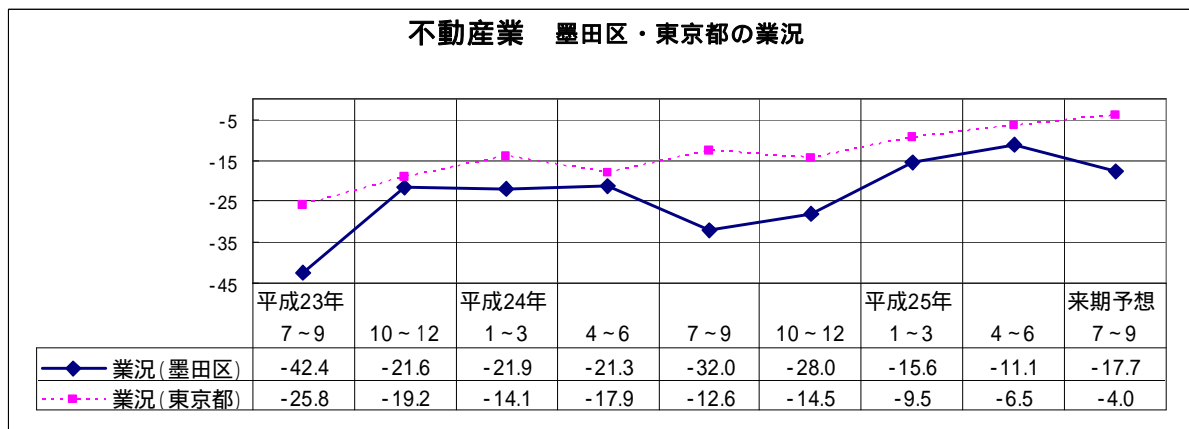
6 区内建設業の業況



区内建設業の業況は、今期は減少傾向ながら非常に大きく持ち直すことができた。来期においては、依然水面下であるものの減少傾向はかなり改善すると予想される。

今期の材料価格は大きく上昇し厳しい状況に転じた。来期はさらに上昇し、厳しい状況が続くと予想される。今期の請負価格は水面下ながら上昇し、厳しい状況が和らいだ。来期はさらに下降幅が縮小すると予想される。今期の売上額は減少幅が非常に大きく縮小したが、来期は再び減少傾向に推移することが予想される。今期の収益は、水面下ながらも減益幅が大幅に縮小されたが、来期においては再び減益幅が拡大し、低迷することが予想される。

7 区内不動産業の業況



区内不動産業の業況は、水面下ながらも厳しさが和らいだが、来期は業況感が落ち込むことが予想される。

今期の仕入価格は大幅に上昇し、来期は上昇幅がやや弱まると予想される。今期の販売価格はやや下降したが、来期は大きく上昇し好転することが予想される。

今期の売上額、収益はともに前期に比べ、減少・減益幅が縮小した。来期の売上額、収益は減少・減益幅がかなり拡大し低迷することが予想される。

8 特別調査（平成25年の経営見通し）

平成25年6月上旬調査

①業歴・売上規模（年商）

	回答数	業 歴										売 上 規 模（年 商）										
		10年未満		10年以上30年未満		30年以上50年未満		50年以上100年未満		100年以上		1,000万円未満		1,000万円以上5,000万円未満		5,000万円以上1億円未満		1億円以上5億円未満		5億円以上		
総数	456	8	1.8	151	33.1	222	48.7	72	15.8	3	0.7	108	23.7	147	32.2	76	16.7	96	21.1	27	5.9	
業 種	製 造 業	233	2	0.9	70	30.0	119	51.1	42	18.0	0	-	40	17.2	75	32.2	43	18.5	59	25.3	16	6.9
	卸 売 業	68	2	2.9	21	30.9	35	51.5	9	13.2	1	1.5	7	10.3	16	23.5	17	25.0	20	29.4	7	10.3
	小 売 業	96	1	1.0	35	36.5	45	46.9	14	14.6	1	1.0	46	47.9	36	37.5	5	5.2	6	6.3	2	2.1
	サービ ス業	28	1	3.6	14	50.0	10	35.7	2	7.1	1	3.6	10	35.7	6	21.4	6	21.4	5	17.9	1	3.6
	建 設 業	11	0	-	6	54.5	1	9.1	4	36.4	0	-	2	18.2	4	36.4	0	-	4	36.4	1	9.1
	不 動 産 業	20	2	10.0	5	25.0	12	60.0	1	5.0	0	-	3	15.0	10	50.0	5	25.0	2	10.0	0	-

②本業の変化・本業に係る市場の将来性

	回答数	本業に変化はしない		本業が変化した(商品・サービスの変化)		本業が変化した(業種転換)		拡大が見込まれる		やや拡大する見込み		横ばい・見込み(変わらない)		やや縮小する見込み		縮小が見込まれる		
総数	457	391	85.6	56	12.3	9	2.0	10	2.2	48	10.5	227	49.7	93	20.4	71	15.5	
業 種	製 造 業	234	202	86.3	28	12.0	4	1.7	5	2.1	27	11.5	114	48.7	54	23.1	29	12.4
	卸 売 業	68	55	80.9	12	17.6	1	1.5	3	4.4	12	17.6	33	48.5	8	11.8	11	16.2
	小 売 業	96	81	84.4	12	12.5	3	3.1	0	-	1	1.0	49	51.0	20	20.8	26	27.1
	サービ ス業	28	24	85.7	2	7.1	1	3.6	2	7.1	4	14.3	14	50.0	6	21.4	1	3.6
	建 設 業	11	9	81.8	2	18.2	0	-	0	-	2	18.2	3	27.3	2	18.2	3	27.3
	不 動 産 業	20	20	100.0	0	-	0	-	0	-	2	10.0	14	70.0	3	15.0	1	5.0

③実施・検討することが想定される事業展開

	回答数	本業の国内取引先 深耕		本業での新商品・ サービスの展開		本業の海外展開		副業(既存の別事 業)の拡大		新規事業への参入 (多角化)		本業の縮小		副業(既存の別事 業)の縮小		業種転換		その他		特にはい		
総数	454	202	44.5	98	21.6	22	4.8	18	4.0	17	3.7	34	7.5	1	0.2	2	0.4	3	0.7	157	34.6	
業 種	製 造 業	234	114	48.7	59	25.2	14	6.0	4	1.7	5	2.1	16	6.8	0	-	1	0.4	1	0.4	68	29.1
	卸 売 業	68	41	60.3	19	27.9	5	7.4	3	4.4	7	10.3	2	2.9	0	-	0	-	1	1.5	17	25.0
	小 売 業	95	29	30.5	16	16.8	1	1.1	8	8.4	3	3.2	14	14.7	1	1.1	1	1.1	1	1.1	42	44.2
	サービ ス業	28	7	25.0	4	14.3	1	3.6	1	3.6	2	7.1	0	-	0	-	0	-	0	-	14	50.0
	建 設 業	11	7	63.6	0	-	0	-	1	9.1	0	-	1	9.1	0	-	0	-	0	-	4	36.4
	不 動 産 業	18	4	22.2	0	-	1	5.6	1	5.6	0	-	1	5.6	0	-	0	-	0	-	12	66.7

④円安の影響・TPPの影響

		回答数		良い影響がある		どちらともいえない		悪い影響がある		影響はない		良い影響がある		どちらともいえない		悪い影響がある		影響はない	
総数		452	21	4.6	255	56.4	32	18.1	94	20.8	11	2.4	256	56.6	24	5.3	113	25.0	
業 種	製造業	231	11	4.8	142	61.5	43	18.6	35	15.2	5	2.2	142	61.5	13	5.6	46	19.9	
	卸売業	68	6	8.8	33	48.5	19	27.9	10	14.7	3	4.4	43	63.2	3	4.4	13	19.1	
	小売業	95	2	2.1	50	52.6	18	18.9	25	26.3	3	3.2	51	53.7	7	7.4	27	28.4	
	サービス業	28	0	-	14	50.0	1	3.6	13	46.4	0	-	6	21.4	0	-	15	53.6	
	建設業	11	2	18.2	4	36.4	0	-	5	45.5	0	-	5	45.5	0	-	5	45.5	
	不動産業	19	0	-	12	63.2	1	5.3	6	31.6	0	-	9	47.4	1	5.3	7	36.8	

⑤将来的な事業（経営）の引継ぎ

		回答数	子供（娘婿を含む）への承継		兄弟姉妹・その他の親族への承継		非同族の役員・従業員への承継		非同族の社外人材への承継		他社への譲渡（M&A等）		廃業（事業の清算）		その他	
総数		452	264	58.4	57	12.6	48	10.6	5	1.1	15	3.3	105	23.2	23	5.1
業 種	製造業	230	141	61.3	33	14.3	21	9.1	1	0.4	3	1.3	43	18.7	13	5.7
	卸売業	68	39	57.4	10	14.7	13	19.1	2	2.9	7	10.3	14	20.6	7	10.3
	小売業	96	54	56.3	11	11.5	3	3.1	0	-	3	3.1	34	35.4	2	2.1
	サービス業	28	13	46.4	1	3.6	6	21.4	1	3.6	0	-	7	25.0	1	3.6
	建設業	10	3	30.0	1	10.0	4	40.0	1	10.0	0	-	2	20.0	0	-
	不動産業	20	14	70.0	1	5.0	1	5.0	0	-	2	10.0	5	25.0	0	-